おとぎの国を思わせる
ネストベズ市の街並み

ジャンセン・ネストベズ市長
（中央）を囲む福祉研修生

デンマーク王国・ネストベズ市と友好都市に

平成８年から福祉行政の部門で交流のあった、童話と福祉の国・デンマーク王国のネストベズ市と本市で、3月14日、友好交流合意書が取り交わされました。同市は首都コペンハーゲンから列車で1時間ほどのまちで、人口は約47,000人。老人福祉や障害者福祉などで先進的な施策を行っており、ネストベズ市との交流で本市の保健福祉分野の発展が期待されます。

国道５１号の植栽

植える樹木に市民の声を反映

ベンチも置かれたガーデン風の
植樹帯

道路沿いに植えられた
キンモクセイ

このほど不動ヶ岡地区の国道51号に、コニファーなどの植えられたガーデン風の植樹帯がお目見えしました。千葉国道事務所酒々井出張所が地域の人の要望に応えて植栽したもので、建設中の郷部線との交差点付近にはキンモクセイの植樹も。四季折々に歩行者やドライバーの目を楽しませてくれそうです。（不動ヶ岡地先で4月7日撮影）

悪疫退散、五穀豊穣を願い踊りを
奉納（新勝寺本堂前で）

春の伝統行事「おどり花見」

新勝寺境内などで華やかに踊りを奉納

４月３日・４日の２日間にわたり、春の伝統行事「おどり花見（県指定無形民俗文化財）」が行われました。

「おどり花見」は旧成田町７カ町の女人講により毎年持ち回りで行われ、ことしは花崎町女人講のみなさんにより、三宮埴生神社を皮切りに、新勝寺本堂や境内、旧成田町の道祖神や愛宕様など計17カ所で弥勒踊りや花崎音頭などが奉納されました。

大人に交じり女の子も

春の日差しを浴びて軽やかに舞う三匹獅子（北羽鳥南部共同利用施設前で）

踊りながら境内へ

北羽鳥香取神社獅子舞

春風に吹かれ勇壮な舞を披露

前日の風雨がうそのように晴れ渡った4月6日、大獅子、中獅子、雌獅子が勇壮に舞う三匹獅子が香取神社の祭礼に奉納されました。心地よい春風の吹く中、奉納前に集落内の路上でまずは一踊り。やや開花が遅れ気味だった桜の花も、この日、笛や太鼓の音に誘われるように満開となりました。

境内の獅子舞には「ひょっとこ」も登場

優勝カップを手にした成田選抜チーム

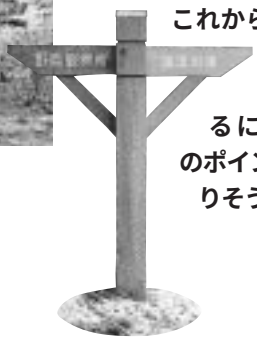
第3回K－Ball全国中学生選抜野球大会

成田選抜チームが初優勝

第3回K－Ball全国中学生選抜野球大会が、3月21日～23日にかけて大谷津球場で開催され、成田選抜チームが見事初優勝を飾りました。大会で使用されたK－Ball（ケイ－ボール）は、構造が軟式野球ボール、サイズと重量は硬式野球ボールと同じというもの。全選手が一丸となって守り抜き、全5試合完封という素晴らしい内容の勝利でした。

坂田ケ池総合公園「渓流の径」

緑の園内に憩いのエリアが誕生

木立に囲まれた「渓流の径」

広々とした池を中心に豊かな自然が自慢の坂田ケ池総合公園に、この春新しい憩いのエリアが誕生しました。「渓流の径（こみち）」と名付けられた遊歩道には、途中、木橋や石橋が架けられ、流れを見ながらの散策を楽しむことも。これから夏にかけ、涼を求めるには絶好のポイントとなりそうです。